科目名	災害・国際看護	時期	3年後期	担当者	有川　ゆかり/米田　智美
		単位数	1	実務経験内容	看護師として、災害派遣やDMAT隊員、国際医療活動に携わった経験をもとに講義を行う。
		時間数	30		

科目目標	
	＜災害看護＞ 1. 災害直後から支援できる看護の基礎知識について理解できる 2. 人間の生命と生活を守ることができるよう統合的な看護を展望できる ＜国際看護＞ 1. 諸外国の健康問題とそれに対する看護活動の実際について理解できる 2. 日本における国際看護協力の歴史と現状について理解できる 3. 全世界の人々の健康問題に対する看護の貢献を考えることができる

回数	学習内容	方法
1	災害看護の基礎知識 1）災害時要請者への理解とネットワークの重要性　①災害の定義 ②災害サイクルと救助活動　③鹿児島における防災対策	講義
2	初動期（超急性期・急性期）における看護活動 ①救護活動の基本（CSCATTT）	講義
3	トリアージについて	講義
4	急性期・亜急性期における看護活動 1）避難所における看護活動　2）災害時要援護者の理解と対応	講義
5	被災者の心理・援助者の心理への理解と援助 1）被災者のこころのケア、救助者のこころのケア	講義 ロールプレイ
6	亜急性期・復旧復興期の看護活動 1）災害時における保健・衛星管理・感染対策	講義
7	救援所での応急手当（包帯法・運搬法）	演習
8	災害時シュミレーション（避難所における救護活動の実際）	演習
9	災害時シュミレーションの振り返り	講義
10	総括及び終講試験	講義 筆記試験
11	国際看護の概念・異文化と看護	講義
12	保健医療を取り巻く諸条件	講義
13	国際協力のしくみと看護の役割	講義
14	国際協力と看護活動の実際	講義
15	開発途上国にみる保健医療システムと看護 総括及び終講試験	講義 筆記試験

受講上の注意	予習をして授業・演習に参加する 復習をして授業・演習に臨む	評価方法 筆記試験、授業・演習態度
テキスト参考書など	テキスト：看護学生テキスト　統合と実践　災害看護　寄り添う、つながる、備える/学研 テキスト：看護学生テキスト　統合と実践　国際看護　言葉・文化をこえた看護の本質を体現する/学研	
備考	事前学習を怠らず出席してしっかり授業・演習に参加すること	